

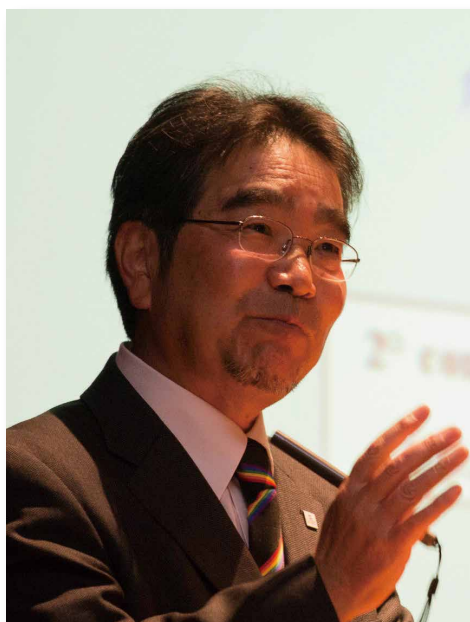
## 画像工学同窓会会報

<http://www.gazo-dosokai.jp/>

## 千葉大学画像工学同窓会会長に就任して

矢口 博 久

今年度から会長を仰せつかりました、昭和 49 年度写真工学科卒業の矢口博久です。大学教員経験者が会長を務めた過去がなく、会長を受けるにあたって固辞し続けていたのですが、同窓会幹事、役員の方々の強い要請があり、受けることに致しました。昭和 61 年に千葉大学に赴任して直ぐに工芸写真会の会計を担当し、その後の千葉大学画像工学同窓会の発足を経て、大学側の裏方を努めてまいりました。定年となり、やっとお役ご免と思っていたのですが、こんなことになってしまいました。会長を受けるにあたってのもう一つの理由は、今の画像工学同窓会の基礎を築き上げた印刷工学科、写真工学科出身の千葉大学教員が居なくなりつつあることもあり、同窓会と大学の橋渡しにお役に立てればと思い引き受けました。昨年度は、湯本会長のもと千葉大学画像系学科百周年事業が、画像工学同窓会の皆様、徳久学長をはじめ千葉大学職員の方々のご支援ご協力をもちまして、成功裡に執り行われました。今年度は百周年記念事業の一環である、印刷工場の有機的活用のための「イ



▲ 矢口 博久 新会長

メージング教育ラボラトリー」のオープンが最大の事業となり、新会長としての初仕事となるはずでした。ところが、定年後は暇だと思われたのか、海外の大学、学協会からお声がかかることがこれまで以上に多くなり、海外出張が現役の時よりも増え、同窓会の仕事を幹事の皆様に任せきりになっているのが現状です。

私のやってきた教育研究分野は視覚工学・色彩工学でして、画像のみならず光を扱うあらゆる産業分野に

関係しております。大学を離れて 2 年目になりますが、海外での国際会議、大学等で千葉大学の画像関係学科の出身の先輩、後輩の活躍を特に感じるようになりました。特に、アジアの諸国、中国、台湾、韓国、タイ、インドネシアではリーダー的立場となって活躍しております。欧米でも、私の関係する国際学会では千葉大学の名前を知らない人はおりません。Chiba = Image となっております。この千葉大学ブランドで私も随分助けられました。これも、千葉大

学画像出身の先輩方が、百年に渡り脈々と築き上げた賜物だと感謝しております。勿論、海外ばかりでなく、国内での千葉大学画像出身の活躍はいくまでもありません。何のお役に立てない会長ですが、千葉大学画像工学同窓会が「ああ、千葉大学の画像で学んで、そして仲間に来て良かったな」と感じられる場になればと思っております。

よろしく、ご指導、ご協力の程お願い申し上げます。

2017 年度 画像工学同窓会・見学会

## イメージング教育ラボ 見学会

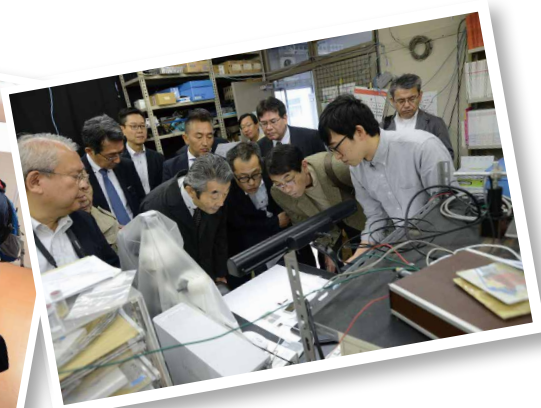
2017 年 11 月 5 日



▲ 高度光環境空間制御実験室で説明する堀内教授



▲ 実験室のすぐ外のロビーでは、学生が Mac で各種色再現の話題を交わせるようにしています



▲ 各研究室の見学会では、同窓生が熱心に研究内容を学習しました

2016 年 10 月に「千葉大学工学部画像系学科百周年」の各種催事を実施しましたが、ご寄付を頂戴した中から、学生実験に資するため、工学部「印刷実験工場」の入口と製版カメラの部屋を改装し、イメージング教育ラボラトリー構想が進んで

います。

画像工学同窓会では、例年秋に画像関係の企業・工場見学を実施していますが、2017 年は千葉大祭に合わせ 11 月 5 日（日）にイメージング教育ラボラトリーと 4 つの画像系研究室（久下研、高原研、星野研、

堀内研）を見学しました。参加者はすべてにおいて、千葉大学の画像系の研究内容を熱心に見学していました。その後は、見学させていただいた研究室の院生数人合わせ、懇親会で盛り上がりました。参加人数は 40 人でした。

## 青木直和准教授退職記念祝賀会

画像科学科准教授の青木直和先生が 2017 年 3 月に定年退職されました。定年退職記念祝賀会が、3 月 4 日（土）に本学松韻会館で開催されました。当日は、OB、OG をはじめ、学内外から多くの方々にご出席頂きました。

青木先生は、1979 年に千葉大学に着任されて以来 38 年間に渡り、本学において、教育・研究に大きく貢献されました。祝賀会では、参加頂いた方々との思い出話であつという間に時間が流れていき、また、先生



▲ 青木直和先生

の気さくな人柄から、笑い声の絶えないとても楽しい会となりました。先生の今後の益々のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

（今泉祥子・工学研究院准教授

／ イメージング科学コース）





2016年11月～2017年9月の間に、下記の皆様よりご寄付をいただきました。

厚くお礼申し上げます。



- 【13口】 ●峰 田 富 康
- 【 9口】 ●犬 養 俊 輔 ●駒 野 善 信 ●浅 野 輝 夫 ●植 田 文 士
- 【 5口】 ●馬 場 直 志 ●佐 久 間 敏 弘 ●山 本 芳 正
- 【 4口】 ●入 江 満 志 ●井 下 広 治 ●正 田 章 ●野 上 卓 生 ●小 門 宏
- 岩 田 克 彦 ●末 光 裕 治
- 【 3口】 ●加 藤 俊 造 ●横 関 秀 俊 ●平 賀 祐 二 ●勝 間 健 一 郎 ●秋 葉 斉
- 【 2口】 ●浅 井 禎 和 ●宮 田 弘 幸 ●水 戸 良 太 ●大 久 保 安 浩 ●堤 康 彦
- 久 保 走 一 ●勝 田 禎 治 ●辻 内 順 平 ●柏 倉 良 而 ●沼 野 博 文
- 大 澤 郁 夫 ●田 中 康 弘 ●広 瀬 祐 三 ●佐 々 木 孝 ●永 田 智 久
- 中 村 哲 也 ●萩 野 洋 二 ●貫 井 義 昭 ●石 田 知 仁 ●新 井 智 夫
- 水 澤 伸 也 ●土 屋 元 彦 ●渋谷 岳 人 ●池田(前田)正雄 ●芝 木 儀 夫
- 田 林 勲 ●富 山 昌 史 ●山 田 秀 夫 ●小 林 俊 弼 ●今 城 力 夫
- 【 1口】 ●中 村 彰 男 ●武 田 市 太 郎 ●山 口 収 一 ●原 口 米 夫 ●野 中 通 敬
- 玉 井 正 義 ●山 田 義 彦 ●関 根 二 郎 ●安 藤 邦 郎 ●市 中 逸 彦
- 加 藤 幹 郎 ●吉 村 実 二 ●吉 岡 正 臣 ●山 本 衛 夫 ●山 高 修 一
- 鈴 木 孝 雄 ●高 宮 敬 二 ●半 田 隆 治 ●斉 藤 延 夫 ●松 村 喜 好
- 吉村(北原)節子 ●熊 坂 健 吾 ●北 村 孝 司 ●山 崎 孝 雄 ●越 野 政 雄
- 磯 芳 也 ●徳 江 雅 宏 ●黒 川 静 匡 ●塚 越 初 雄 ●手 塚 辰 保
- 鳥 海 昇 二 ●手 塚 景 二 ●川 口 匡 夫 ●沼 本 格 ●金 木 真 人
- 當 麻 守 彦 ●安 齊 孝 之 ●青 木 隆 男 ●斉 藤 彰 彰 ●春 田 昌 宏
- 中 島 昭 博 ●設 樂 清 博 ●片 山 亮 吾 ●豊 田 芳 州 ●白 鳥 真 太
- 菅 原 大 作 ●藤 森 博 彦 ●林 士 磨 夫 ●高 橋 恭 介 ●木 下 堯 博
- 足 立 裕 行 ●菅 原 勝 彦 ●中 村 威 夫 ●植 竹 優 一 ●前 野 誠 一
- 寺 沢 賢 一 ●荒 牧 哲 文 ●岡 松 暁 夫 ●森 貞 介 ●林 三 千 男
- 岡 本 道 夫 ●平 林 利 文 ●河 野 功 夫 ●青 木 功 夫 ●伊 藤 越 位
- 長 田 利 幸 ●齋 藤 駿 一 郎 ●森 重 恭 進 ●伊 藤 晴 夫 ●村 田 信 光
- 緑 川 文 男 ●今 場 正 雅 英 ●西 山 知 久 ●丸山(森)美恵子 ●山 田 忠 義
- 田 中 智 行 ●影 山 立 茂 ●石 田 浩 男 ●久 保 敬 司 ●河 野 幸 司
- 栗 田 幸 樹 ●足 時 竹 彦 ●榎 本 井 正 ●田 中 規 夫 ●岩 田 耕 平
- 平 野 長 愛 ●清 鈴 木 慎 也 ●鴨 井 透 悟 ●小 松 康 世 ●原 淨 隆
- 織 間 勇 男 ●高 鈴 木 進 夫 ●竹 原 良 男 ●鈴 木 英 一 ●渡 辺 幸 保
- 下 川 原 厚 男 ●高 鈴 木 敏 夫 ●湯 浅 良 季 ●栗 原 清 二 ●小 出 哲 司
- 山 田 敏 雄 ●池 田 敏 夫 ●仙 波 良 克 ●新 宮 領 也 ●石 田 研 三
- 大 塚 武 史 ●今 井 英 治 ●西 岡 良 昌 ●蛭 原 富 司 ●樋 口 宗 治
- 末 光 尚 志 ●山 田 英 夫 ●丸 山 昌 樹 ●荒 川 光 男 ●地 引 勝 透
- 島 津 健 一 ●高 橋 武 淳 ●川 堀 保 嗣 ●鈴 木 敦 邦 ●厚 見 明 明
- 三 福 田 信 悟 ●吉 田 和 雄 ●雄 倉 金 子(伊藤)茂 ●飯 田 均 ●定 田 明 二
- 西 川 慎 一 ●佐 野 克 昭 ●金子(伊藤)博 ●原(高田)好知 ●杉 本 彩 郎
- 山 本 隆 夫 ●柳 川 明 夫 ●島 嘉 之 ●斉 藤 造

(順不同、敬称略)

## ■ 2017 年度 (2017 年 1 月 1 日～12 月 31 日) 事業報告

## 1. 2 月 9 日 (木)

第 17 回技術講演会 (池袋サンシャインシティ文化会館)  
「欧州での印刷ネット通販の勢い」 五百旗頭 忠男  
(昭和 37 年卒・全国ぶらざ協議会代表代行)  
「新しく展開する原子核乾板活用の世界」 久下謙一教授  
(千葉大学大学院 融合科学研究科、工学部画像科学科学科長)

## 2. 3 月 23 日 (木)

千葉大学工学部画像科学科卒業祝賀会  
(西千葉 ビストロカフェ DEAR FROM)

## 3. 7 月 15 日 (土)

関西支部総会・懇親会 (京都・キエフ)

## 4. 11 月 5 日 (日)

イメージング教育ラボラトリー「高度光環境空間制御実験室」見学会  
画像系研究室 (久下研、高原研、星野研、堀内研) 見学会  
懇親会 (工学部印刷実験工場、工学系研究棟 2 コンファレンスルーム)

## 5. 12 月下旬

会報 20 号発行

## 6. 幹事会

1 月 9 日、2 月 9 日、9 月 3 日、9 月 28 日

▶ 同窓生の寄付により、引き続き『印刷雑誌』へ同窓会情報  
発信の掲載を継続

## ■ 2018 年度 (2018 年 1 月 1 日～12 月 31 日) 事業計画 (案)

## 1. 2 月 9 日 (金)

技術講演会、総会、懇親会

## 2. 3 月

画像科学科 卒業生を励ます会 (協賛)

## 3. 7 月

関西支部総会・懇親会

## 4. 9～10 月

同窓生と学生による画像関連工場・研究所見学会、懇親会

## 5. 12 月下旬

会報 21 号発行

▶ 同窓生の寄付により、引き続き『印刷雑誌』へ同窓会情報  
発信の掲載を継続

## 年会費納入のお願い。m(. .)m

会報発行などの同窓会の活動運営は、主に会員の皆様からの年会費でまかなわれております。正会員の皆様には、同封の振込用紙にて年会費 (1,000 円) をご納入下さいますよう、お願い申し上げます。尚、情報画像工学科の卒業生の皆様には、在学時の所属コース、研究室にかかわらず、全員にお送りいたしておりますので、ご了承ください。

千葉大学画像工学同窓会 事務局  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-2-1 (株)印刷学会出版部 内  
電話 03-3555-7911 Fax.03-3555-7913

## 画像工学同窓会 総会・懇親会・技術講演会のお知らせ

平成 29 年度の定時総会、技術講演会および懇親会を例年同様、開催いたします。多くの方に参加いただけるよう、page2018 展の開催と合わせました。ぜひ、皆様お誘い合

わせのうえ、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。なお、総会、懇親会ともに、ご参加の有無を同封の振込用紙にご記入のうえ、ご送付ください。

日にち: 2018 年 2 月 9 日 (金)

場所: 池袋サンシャインシティ文化会館 (予定)

## ■ 画像工学同窓会 第 18 回技術講演会 (公開行事)

時 間: 13:00～15:30 (予定)

演 題: (予定)

「狭帯域光観察内視鏡システムの開発」

● 後野 和弘 様 (ごの かずひろ)

【オリンパス株式会社、平成 2 年卒、平成 4 年修了】

「色の見えモデル」

● 溝上 陽子 様 (千葉大学大学院工学研究科)

准教授 (融合理工学府 イメージング科学コース

／工学部情報工学コース)】

参加費: 無料

## ■ 平成 29 年度 定期総会

時 間: 16:00～16:30 (予定)

議 題: ○平成 29 年度事業報告、

会計報告

○平成 30 年度事業計画、

予算案

## ■ 懇 親 会

時 間: 17:00～19:00 (予定)

場 所: 「バル デ リコ」エアライズ店

(池袋サンシャインシティ徒歩 2 分、

東京メトロ東池袋駅直結) ※詳細は、

下記、画像工学同窓会専用 Web サ

イトをご参照ください

参加費: 5,000 円 (予定) 当日お支払いください

※最新情報は、画像工学同窓会 Web サイトをご参照ください。

<http://www.gazo-dosokai.jp/>

## ● サンシャインシティコンベンションセンター TOKYO

〒170-8630 東京都豊島区東池袋三丁目 1 番 1 号 交通: 池袋駅東口から徒歩 8 分 東池袋駅 (地下鉄有楽町線) 2 番出口から徒歩 3 分  
[http://www.sunshinecity.co.jp/information/access\\_train.html](http://www.sunshinecity.co.jp/information/access_train.html)